

○卓話 「最近気になる事」

富山県議会議員 武田慎一氏



・企業倒産

昨年のリーマンショックの余波があり、世界中で特に日本は株価も上らず景気が低迷している。本県の今年の倒産件数は9月時点で115件で、363億1千万の額になってる。業種別には建設業と製造業の倒産が多い。本業から他業種（農業、介護など）への移行を求められている現状であるが、公共事業の増加が望まれる。

公共事業のピークは平成8年で、国体開催をひかえて箱モノが増えていた。

・富山空港について

昨年の利用者数は112万人で、前年の123万人から11万人減っている。それはJALの撤退、福岡便の廃止、中国のサーズや食の安全に問題アリがあっただけで利用者が減っている。冬期間の着陸率が改善されて前年とほぼ同等だった。チャーター便は今年は昨年に比べて減っている。台湾からの団体が減少気味。県は1億3千万の補助をしているが利用客が減れば税金の再投入となる。

・新幹線が開通すると？

仙台では羽田便が無くなりそうである。富山はどうか小松も同じかな？ 関西の3空港の問題や、静岡空港、今度茨城県にできる空港にも問題が・・・富山空港からソウル経由で世界各地へ安くいけます。

・医療について

NICU（新生児集中治療室）の確保は富山市民HPの廃止によって、県立中央HPと富山大HPが増床を検討。県内で62床確保したい。年間500人の赤ちゃんが2500g以下で治療を受ける。砺波総合HPにも3床設置されてる。福井県では100億かけて陽子線がん治療センターがつくられる。若狭湾の原子力発電の見返りの財源で作られる。各種がんの治療で、入院しなくても良く、95%の治癒率だとの事。治療代は高く500万前後らしいが生命保険によっては出るらしい。胃がんだけは難しい。それは胃が絶えず動くのががん細胞に照射できないためである。

・指定管理について

富山の健康プラザは指定管理料に3億円を出してるが、利用者は9割が富山市在住者で、高齢者が圧倒的に多い。富山市に預けてはとも思われるが・・・。

・新幹線と並行在来線

東北新幹線の八戸から青森が来年開通するが、それに伴って並行の東北本線は3セクとなる。ただ陸奥半島の支線についてはJR東日本は心配いらないと言ってるらしい。となれば北陸新幹線金沢まで開通しても城端線と氷見線はJRに残る可能性があるかも？

北陸新幹線にソッポを向く新潟の泉田知事に先日会う機会があったが、写真まで笑いながらソッポを向かれる。

◆幹事報告 片山浩一幹事

①高岡西、小矢部RCより例会変更のご案内

◆ベネファクター認定書の授与
石崎善一副会長より荒井進会員へ

◆故伊藤会員についての追悼
川田義弘会員

伊藤会員は41年間皆出席であり、長寿ロータリアンであられた。口数は少ないが非常に見識のある方だった。酒を飲むとよくしゃべられ、いろいろと教えて頂きました。もう例会でも、懇親会でもお会いできないかと思えば、惜しまれてならない。

◆委員会報告

○RA委員会 永井則平委員長

ローターアクトの活動で12月8日（火）わらび学園でパコを使って交流会がある。

○ロータリー財団委員会 勇崎清志委員長

南部会長年度に15万ドル達成のお礼がある。ロータリー財団の使命について話がある

ポリオ・プラスについては追加は無い。3月には100ドルお願いします。準フェロー8～900ドルになれる方はもう一踏ん張りお願いしたい。

(今回の担当 木本修一)



◆お心BOX

松本敏博副委員長

荒井君 伊藤先生をしのんで。

上坂君 今日卓話が当り、お忙しい県議の武田慎一さんをお願いいたしました。ありがとうございます。

中田裕君、古瀬君／武田県議をお迎えして。

木本君 伊藤先生には御生前いろいろ有難うございました。武田先生を迎えて。

川田君 クアガーデンでの例会日です。奇しくも伊藤先生のお別れの日になりました。

木村君 伊藤克巳先生のご冥福をお祈りします。先生には色々お世話になりました。武田先生をお迎えして。

松本敏君 南砺平野をながめ、南砺の未来を武田県議からの速報に期待します。

渡辺君 武田先生をお迎えして。伊藤先生のご冥福を祈ります。

高田君 今日は伊藤先生の葬儀と重なり寂しい思いになりました。

城端へようこそ。

河合君 更生保護関係で11/17に「法務大臣表彰」を受けました

ので披露の意味で報告します。

税光君 伊藤先生を偲んで。

細川君 伊藤先生逝去を悼んで。



国際ロータリー第2610地区 NANTO ROTARY CLUB



NO. 1994



URL http://www.nanto-rc.jp

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日／火曜日 12:30点鐘 例会場／金沢信用金庫福光支店4階 ◆事務局／富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

10/17富山人形公開公演会場にて撮影
写真同好会 木本修一会員



人形浄瑠璃「鬼一法眼三略巻」

第2054回例会 平成21年11月24日(火)曇

例会場変更 クアガーデン

◆点 鐘 12:30 ◆司 会 中田裕二SAA

◆ソング 「それでこそロータリー」

◆ゲスト 富山県議会議員 武田慎一様

◆伊藤克巳会員のご冥福を祈り ― 黙 祷 ―

◆会長の時間 荒井 進会長

本日はゲストに武田先生をお迎えいたしております。先生、ようこそお越し戴きました、ありがとうございます。後ほど、卓話の方をよろしくお願いいたします。

本日は、伊藤克巳会員の葬儀、告別式の日の例会となりました。

南砺ロータリークラブの誇りであり、鑑であった大先輩、伊藤克巳先生の通夜、葬儀、告別式が、秋晴れの清浄なこの日に営まれ、皆様と一緒にまいり、お見送りできましたことは先生のご人徳が、ご縁を深めて戴いたものだありがたい感慨を新たにしているところであります。訃報を聞き、40年史を改めて紐解き、先生を偲んでおりました。

揮毫された書には「辛抱、持続、有終」味わい深い筆跡でした。察するに、このとき、すでに先生は悟りを開き、功德を得ておられたような気がしてなりません。先生は随想の中で、平成13年に腰椎圧迫骨折になり、苦しい状態が続いた、退会も考えた、と述べてられています。その後小康状態が続いていたようですが、平成20年に再度骨折され、以降、痛みとの苦しい闘いの日が続いたようです。にもかかわらず、40年以上皆出席された偉業は、どんな言葉を持っても形容し難い、崇高なものがあります。先生は「ROTARYは生き甲斐の大きな部分であった事は間違いない、内向性で‘友’の少ない小生に大きな助けになっている。人々の善意、好意を実感できる40年であった」と会員に感謝の言葉を述べられています。祭壇には、地区大会で、先生が特別表彰を受けられた「楯」をお飾り致しました。

私は、昨日のお通夜で、ある法事で、お寺さんから聞いた法話を思い出しました。それは日本の童謡「夕焼け小焼け」が韓国の高僧から素晴らしい童謡だ、仏教の世界から見て正に珠玉の名作である、と最高の賛辞を受けたという話で、あります。

弔 辞

伊藤克巳先生、とうとう、あなたの温顔の写真の前で、お別れのことばを申し上げる事になりました。

あなたは、昭和43年に砺波南ロータリークラブが創立されると、真っ先に会員になられ、第7代の会長として昭和49年



7月から50年の6月まで当クラブの発展に貢献されました。

私はこの一年間、幹事として補佐させていただきました。あなたは大変頭の良い方で、私のまわりくどい説明も瞬時に理解され、ほとんど反対せず処理されたので、私にとっては楽な会長でした。この年度に国際ロータリー70周年記念行事が盛大に行われ、当クラブは砺波クラブと合同で「むぎや節」を出す事になりました。まだ砺波クラブに居られた川田哲三さんの三味線、今井良一さんの唄と共に伊藤会長もむぎや節を唄われ、我々はインターアクトと共に踊り、好評を得た事を記憶しております。

地区の勉強会などの行事には必ず出席され、当クラブを代表する古参のロータリアンとして知られていました。あなたは、人の云う事をよく聞き、良きアドバイスをされる、「他人への思いやり」と云うロータリアンの真髓のような存在でした。砺波南クラブは、南砺ロータリークラブとして創立40周年も無事終りましたが、あなたは、クラブ随一の長老として、年次大会では40年間連続の皆出席と、満85歳以上のロータリアンとして、地区から表彰されました事は、我がクラブの榮譽でもあります。

お別れの時間が参りました。どうか安らかにお眠り下さい。

平成21年11月24日

南砺ロータリークラブ 西 川 雄 策

☆夕焼け小焼けで日が暮れて《夕焼けの彼方に西方浄土がある》

☆山のお寺の鐘が鳴る《鐘の響きを聴く者は、一切の苦から逃れ、悟りに至る功德がある》

☆お手てつないで皆帰ろう《家族の愛、隣人愛、里の愛》

☆鴉と一緒に帰りましょう《鴉は生きとし生くるものの代表、全ての人々の幸せ、世界の平和に対する祈りが示されている》ということでもあります。

私たちは、ロータリアンとして「奉仕の理想」に向かって取り組んでいますが、仏教の世界にも共通点があります。伊藤先生を偲びながら、また先生を鑑として、新たな認識でロータリー活動に取り組みましょう。 合 掌

◆出席報告 北島芳信委員長

会員数	11月24日出席率	11月10日の修正
55	78.18% (欠12)	87.27% (欠7メーク2)

次回の予定 12月8日(火) 第2056回
卓 話

後藤清治会員担当